

科目名	SCH101: 人間学Ⅱ				担当教員	田村 和子	
開講期	秋	開講時限	水1限	研究室	4号館2階静聴空室		
分類	選択	単位	2	標準受講年次	1・2年	連絡先	
キーワード	関わりの中で成長する人間						
授業の概要	人間学Ⅰに引き続き、かかわりを生きる人間の諸側面を考えていく。キリスト教の精神に基づく人間観とは何かを考えながら、社会や世界の中で苦しむ人々の問題と向き合い、ある信念をもって自分の人生をかけて行動した人々から学んでいく。苦難の中にあっても人間の尊厳を保つ努力をした人々の姿勢から、人間らしさの質を見出し、人生の意義について考えていく。						
達成目標および到達目標	<p>【達成目標】自分を取り巻く世界をより深く知り、家族、国家、世界の中で苦しむ存在とは誰なのかを考えながら、自分の生き方を振り返り、よりよい自分へ成長するための課題と希望を見つける。</p> <p>【到達目標】社会や世界にある問題から、関心のあるテーマを選び、調べ、自分の考えや意見を深め、レポートに書き、発表できるようにする。</p>						
評価方法および評価基準	<p>【評価方法】授業への参画（30%）コメントシート（20%）期末レポート（2,500字以上）（30%）、テーマの発表（20%）</p> <p>【評価基準】</p> <p>授業参画：授業に積極的に参加し、他の意見を聞き、自分の疑問、意見を発表することができる。</p> <p>コメントシート：問題意識をもち、自分の考え、意見を文章で表現できる。</p> <p>期末課題：問題意識をもって、自己のテーマに関する内容を調べ、書籍を2冊以上参照し、アカデミックなレポートの書き方に従って、自分の意見を論理的にまとめられる。</p> <p>発表：自分の一番主張したい課題のポイントを、アカデミックに独自性をもって発表する努力をする。</p>						
学位授与の方針との関連性	(2) 地球市民としての人格が形成されていること (詳細は P. 71 を参照のこと)						

授業計画			
回	テーマおよび学習内容	運営方法、教育手法	準備学習・復習
1	講義の概要説明と自己紹介 対話の大切さ	講義、自己紹介、 コメントシート	人間学Ⅰでもっとも興味をもったテーマを調べる
2	家族とのかかわり(1) —自分の歩みから—	講義、 コメントシート	課題を調べる テーマを決定する
3	家族とのかかわり(2) —教育と成長の問題について—	講義、話し合い、 コメントシート	課題を調べる 参考資料を読む
4	家族とのかかわり(3) —死者をみとる—	講義、話し合い コメントシート	課題を調べる 参考資料を読む
5	国家とのかかわり (1) —個人の人権について—	講義、DVD 話し合い コメントシート	課題を調べる 参考資料を読む
6	国家とのかかわり (2) —国家の役割とは—	講義、話し合い コメントシート	課題を調べる 参考資料を読む
7	世界とのかかわり(1) —グローバル化について—	講義、話し合い コメントシート	課題を調べる 参考資料を読む

授業計画			
回	テーマおよび学習内容	運営方法、教育手法	準備学習・復習
8	世界とのかかわり(2) —紛争と平和について—	講義、DVD、 コメントシート	課題を調べる 参考資料を読む
9	世界とのかかわり(3) —問題点と今後の展望—	話し合い	課題を調べる 発表準備
10	人生の意義について —赤ちゃんのいのちを守るために—	講義、DVD、討議、 コメントシート	課題を調べる 発表準備
11	人生の意義について —ホスピス・終末医療の現場から—	講義、DVD、討議、 コメントシート	課題を調べる 発表準備
12	人生の意義について —弱者のためのコミュニティとは—	講義、DVD、討議、 コメントシート	課題を調べる 発表準備
13	提言の発表	講義、発表	発表の準備
14	提言の発表	講義、発表	発表の準備
15	まとめ	話し合い	まとめる

テキスト	瀬本正之・片山はるひ編『関わり人間学』（上智大学出版） ハンドアウト
参考書	ハイメ・カスタニエダ＋井上英治編『現代人間学』（春秋社）
その他 特記事項	問題意識をもって人の話や資料を理解する努力と、活発な意見交換を期待します。